

# 第26回通常総会資料

日 時 令和6年5月29日(水) 午後2時~  
場 所 仙台市戦災復興記念館  
「展示ホール」

特定非営利活動法人

シニアのための市民ネットワーク仙台

## 第26回通常総会次第

1. 開会宣言

2. 理事長あいさつ

3. 議長並びに議事録署名人選出

4. 議 事

第1号議案 令和5年度事業報告

第2号議案 令和5年度活動計算書及び監査報告

第3号議案 令和6年度事業計画(案)

第4号議案 令和6年度活動予算(案)

その他

5. 議長解任

6. 閉会宣言

# 第1号議案

## 令和5年度事業報告

### (1)会員数の動向

令和5年度末の会員数は485人（平均年齢75.2歳）で、新規会員は112人、退会会員は85人で令和4年度末の458人から27人増加しました。

	人 数	比 率
女性	304人	63%
男性	181人	37%
合 計	485人	100%

入会される方は「知人からの紹介」、「チラシを見た」などが多いなかで当法人のホームページを見たという方の入会が増えてきました。中には家族がホームページを検索して入会を勧めたケースもありました。

### 【会員数の推移】

（各年度末・単位：人）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
会員数	460	403	435	458	485

### (2)活動サークル、講座の状況

令和5年度中に活動したのは、3講座、47サークルでした。新規サークルとして、「写しましよう(写経)」「ケロケロクラブ(カラオケ)」「着物嘶・着付・踊り」の3サークルが活動を開始し、解散したのは「鉄旅・空旅クラブ」「ゆるゆるヨガ体操」の2サークルでした。

また、参加者の増加に伴い一部サークルが募集の停止を行うとともに、「朗読教室」は多人数のため青葉区中央市民センターで活動しました。

詳細は、別紙1「令和5年度サークル等活動報告」のとおりです。

### (3)事業活動の実施状況

令和5年度は、新型コロナウイルスの影響が大分収まり、以前のような活動を展開することができました。

前年度の事業計画では、①事業活動推進のための、新サークルの立ち上げ、自主事業の拡充、②シニアネット仙台全体としてのイベント事業の開催、③積極的な広報活動、④社会貢献活動への取り組み、⑤しつかりした組織運営体制、⑥新型コロナウイルス感染症対策を重点活動としており、これらの実施状況については、以下のとおりです。

#### ①新規サークルの立上げ、自主事業の拡充

- 「写しましよう(写経)」「ケロケロクラブ(カラオケ)」「着物嘶・着付・踊り」の3サークルが開設されました。
- 自主事業であるサロン企画は、様々なジャンルに亘る事業を展開し、その実施回数を増やすとともに、参加人数の増加を図りました。

詳細は、別紙2「令和5年度サロン企画活動報告」のとおりです。

## ②シニアネット仙台としてのイベント事業の開催

### ●2023七夕 TANZAKU フェスタ(一番町サロン内)

実施期間:令和5年8月6日～8月8日

実施状況: 七夕飾りに会員からの短冊206枚を飾り付けました。

短冊収入: 85,000円

### ●2023年忘れ・クリスマスパーティ

令和5年12月22日に仙台市福祉プラザにおいて開催し、参加者は87人となりました。8サークルが、中止となった昨年の分も含めて日々の成果を発表するとともに、ウクライナ出身の舞踊家による演舞が披露され、参加者一同、楽しい時間を過ごすことができました。

### ●春、秋のバザー

春=実施期間:令和5年5月24日～6月6日(一番町サロン内)

売上収入: 81,740円

秋=実施期間:令和5年10月20日～11月2日(一番町サロン内)

売上収入: 19,290円

## ③積極的な広報活動

●東北電力グリーンプラザ内での作品展示会を令和5年7月11日～17日に開催し、出品数166、来場者数485人と、来場者は猛暑の影響により前年よりやや少なくなりましたが、多くの方に作品を観てもらうとともに、シニアネット仙台を知ってもらう機会となりました。

また、9月23日には「青葉区中央市民センターまつり」において、デジタルカメラ倶楽部などの作品を展示しました。

●歩く会、ノルディック倶楽部では、参加者がシニアネット仙台のゼッケンを着用して街中の方々にアピールしました。

## ④社会貢献活動への取組み

●夏休みボランティア活動を行う高校生4人を受け入れました。7月25日から28日にかけて会員とともに、七夕飾りを作製するとともに、サークル活動にも参加してもらいました。

・ボランティア活動実習(単位取得)を行う東北学院大学の学生2人を受け入れました。受け入れ期間は7月～11月で、この間様々なサークル活動への参加を通してボランティア活動について学ぶことに協力し、学生からは、実習終了後、大変有意義だったとの報告書の提出がありました。なお、この事業については、大学の学部再編に伴い、当年度で終了することになりました。

●「トルコ・シリア大地震支援」の募金活動を前年度から継続(令和6年1月5日終了)するとともに、令和6年1月1日に発生した「能登半島地震災害支援」のための募金活動を新たに行い、それぞれ金13,196円(5年度分)をユニセフ(国連児童基金)、金61,157円(令和6年3月18日現在)を日本赤十字社に送金しました。

## ⑤しっかりした組織運営体制

●NPO 法人として義務付けられている総会、理事会を定時に行うとともに、「サークル連絡会」、「会報編集委員会」、「企画委員会」及び「IT 化推進委員会」を原則として毎月開催し、円滑な組織運営と様々な改善を行うことができました。

詳細は、別紙 4 「令和 5 年度会議開催状況」のとおりです。

### ●諸規程の整備

組織運営やサークル活動を円滑に進めるため、「シニアネット仙台委員会設置規程」及びサークル開設や運営に関わる基本的事項を定めた「シニアネット仙台サークル運営規程」を令和 5 年 10 月 31 日に制定しました。

### ●事務局・サロン体制

事務局員は 6 人、サロンスタッフは 14 人で、当番制により業務運営に当たりました。事務局員の異動はありませんでしたが、サロンスタッフでは、退任 3 人、就任 4 人の異動がありました。

## ⑥新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症については、令和 5 年 5 月から感染症法の位置づけが 5 類となったことなどに伴い、酒類の提供や参加人数の制限などは緩和されましたが、インフルエンザの拡大もあり、引き続き基本的な感染対策を行うことなどの注意喚起を行いました。

詳細は、別紙 3 「令和 5 年度新型コロナウイルス感染症への対応状況」のとおりです。

## (4) 財務状況

### ① 経常収入

収入金額の全体では、予算額より 245 千円、前年度より 482 千円の増加となりました。

会費収入については前年度より 108 千円、講座受講料や活動参加料などの事業収入については、472 千円増加しました。また、寄付金は、200 千円ほど減少しましたが、大型テレビ購入資金の寄付がありました。

雑収入については、昨年中止となった「年忘れ・クリスマスパーティー」の収益金などにより、前年度より 101 千円増加しました。

### ② 経常支出

支出金額の全体では、予算額より 207 千円減少し、前年度より 481 千円の増加となりました。

支出された経費のうち前年度より増加したものとしては、人件費関係が 168 千円、通信運搬費が 69 千円でしたが、水道光熱費(電気料)は 69 千円減少しました。

全体としては、業務量の増加に伴い事務局体制を厚くしたこと、また、業務用パソコンを更新したことや大型テレビの購入により経費が増加しましたが、他の経費については、できる限りの節約を図り予算内での執行となりました。

### ③ 経常収支(収入 - 支出)

経常収支では、サークル活動等参加者の増加を背景に事業収入が増加したことにより、537 千円の黒字となりました。

#### ④ 正味財産額

前年度より経常収支額が増加したことに伴い、正味財産額は、8,791千円となりました。

詳細は、第2号議案「令和5年度活動計算書」のとおりです。

#### 《参考》

##### 【経常収支額・正味財産額の推移】

(単位:千円)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
経常収支額	△ 96	3,429	△ 290	485	537
正味財産額	4,629	8,059	7,769	8,254	8,791

※ 上記表の令和2年度の「経常収支額」及び「正味財産額」には、国等からの新型コロナウイルス感染症関係給付金等3,379千円を含む。

##### 【一般寄付金の推移】

(単位:千円)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
寄付金額	758	1,647	412	537	335

##### 【寄付金を除いた経常収支額の推移】(「経常収支額」 - 「一般寄付金額」)

(単位:千円)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
経常収支額	△ 854	1,782	△ 702	△ 52	202

別紙1 令和5年度サークル等活動報告

	サークル名 (代表者名)	活動報告
1	あしかび短歌会 (鈴木 カツ子)	毎月1回 第3土曜日午後 宮城県短歌大会参加 落合直文全国短歌大会参加 電力グリーンプラザ シニアネット作品展に短冊で12首参加 8月19日暑気払い 9名参加 12月16日納会 11名参加 参加延べ人数 109人
2	歩く会 (林 一成)	1年間の開催回数 16回 主なコース 4月13日 お花見コース (仙台一高～榴ヶ岡公園) 5月29日 名取雷神山古墳散策コース 6月28日 あやめ園～多賀城廃寺散策コース 7月26日 仙台港周辺散策コース 10月12日 野草園散策コース 11月9日 船岡城址公園菊まつり鑑賞コース 3月27日 新寺・榴ヶ岡公園散策コース 参加延べ人数 334人
3	囲碁サロン (三浦 潤男)	毎週水曜日 午後 第1・3土曜日午後 今年度は人数増 ホールを使って活動している。 段級を付けたので、やりがいが出来ている。 参加延べ人数 771人
4	歌いましょう (佐伯 勝郎)	月2回 第2、第4土曜日午後 今期は2回(代表私用のため)活動を休みました。 楽しみにしている会員も多く、なるべく休まないようにし、コーヒータイムも20分ぐらい休み、話が盛り上がっています。 参加延べ人数 277人
5	歌の練習 (川村 玲子)	月2回 第1・第3火曜日 午前 演歌の新曲を月1曲のペースで練習 7/18(火) 通常練習後、泉区「カラオケ・ミニヨン」 1/30(火) キーボードとテナーサックスの生演奏で懐メロ込み12曲 を歌うなど親睦にも精を出した結果、会員数も増加 参加延べ人数 450人
6	写しましよう(写経) (郡司 典子)	月1回 第4土曜日 午前 5年度は9回開催しました。 初心者で始めた手さぐりのサークルで不安もありましたが、順調に各自が自分のペースで取り組んでいるところです。 参加延べ人数 53人

7	エッセイを書こう (小泉 知加子)	月1回 第2土曜日午前 ① 各参加者の作品を合評する。 ② テキストにもとづき講義する。 ③ 新聞又は投稿エッセイ作品を皆で鑑賞する。 月1回の参加を生きがい(楽しみ)にしている受講生もいらっしゃるので、できるだけ第2土曜日は休まずに開催したい。  参加延べ人数 70人
8	絵手紙教室 (松谷 瞳子)	月1回 第4火曜日午前 季節の事物を月1回の活動の中で観察し、感じとり作品として表現する。同じテーマでの個性の異なる作品を見合うことで感性が豊かになることを楽しむ。 今年度は2度の対外発表もあったが、額装だけでなく「うちわ」で壁面に変化が出来、好評だった。  参加延べ人数 80人
9	絵本を楽しむ会 (大沼 珠恵)	月1回 第2金曜日午前 延べ53冊の絵本を読みました。 復刻本や書店ではなかなか見掛けることのない珍しい本などに出会い、充実した会になりました。  参加延べ人数 51人
10	音楽の泉 (三浦 瀧男)	月1回 第4水曜日 午前 ・演歌以外のCDを聞く ・高橋真莉子、井上陽水、クラシック ・ハワイアン 参加延べ人数 21人
11	風のハーモニー (内田 武雄)	月2回 第2・第4土曜日午前 現在8人で3ヶ月毎に3~4曲を課題曲として練習し、たまに「日本のうた」を使用しています。 12月にはクリスマス会で発表が出来ました。 参加延べ人数 160人
12	缶詰サロン (松岡 修時)	月1回 第3水曜日午後 飲み物は各自持ち寄り。生ギターの伴奏も定着し、人数も20人を超えるようになる。他の飲み会との違いも明確になり、会の独自性が進む。 参加延べ人数 154人
13	着物廻・着付・踊り (上野 由紀香)	月1回 第3金曜日午前 踊りの道具等の修理や着物の襦袢の補正修理を行い、着付けがしやすくなるように努力した。 物品を大切に扱うことなども学びつつ、浴衣の着付半巾帯結ぶことができるようにになった。 単衣の着物から袴せの着物へと進歩し、帯結びも半巾帯結びから名古屋帯結びと進歩した。 参加延べ人数 27人

14	クラシック音楽鑑賞会 (岩田 昭一)	月1回 第1水曜日午前 主な曲名 6/7 ブラームスの作品 8/2 ヘンデルの作品 9/6 モーツアルトの音楽 11/1 ハイドンの交響曲 1/10 アンドレリュウ演奏会 3/6 小澤征爾を偲んで 参加延べ人数 82人
15	ぐるーぷ・よっこよ り (観光ボランティア ガイド) (遠藤 勝目)	月1回 第3月曜日午前 会員の高齢化で人数の減少がみられる。 仙台市内の史跡の殆どを巡り終えたので、3月の「青葉神社と御仲下改所跡」散策で終了。4月以降については「仙台・歴史アラカルト（講座）への参加を呼び掛けたいと思っている。 参加延べ人数 165人
16	ケロケロ・クラブ (伊豆田 勝一)	7月29日 準備会 開催場所はカラオケマック、第1月曜日と第3火曜日の月2回開催と決定 9月4日 実践準備会をフォーラス地下のカラオケマックで開催 9月19日 第1回例会を開催 そのあと、10月2日、10月17日、11月6日、11月21日、12月4日、12月19日、1月16日、2月5日、2月20日、3月19日と開催。 開催場所は、3月19日から広瀬通のカラオケマックに変更しました。 また、第1月曜日の例会は2月20日をもって終了しました。 1年目は試行錯誤の連続でしたが、何とかシニアネット仙台の本格的なカラオケクラブとしての歩みを始めることができました。 参加延べ人数 76人
17	国宝クラブ (三浦 瀧男)	月1回 第2水曜日午前 4月 大崎八幡宮見学 5月～7月 仏教の話、桃山文化、櫛引八幡宮報告 8月 瑞巌寺見学 9月～2月 東照宮、お城の話、国宝関連年表 3月 五重塔の話、MOA美術館報告 参加延べ人数 45人
18	古代史懇話会 (清野 裕之)	月1回 第4木曜日午後 この会の主旨は日本古代史はどの様な経緯を辿ったのか？この時代の記録が少ない中で、わからない事が多くあり、これを歴史書籍から学ぼうとこの会を立ち上げました。 令和5年度は前年度より令和5年10月迄「倭国・古代国家への道」で活動して来ましたが、11月より「新版・大化改新（遠山美都男著）」を現在の使用著書とし、参加者で輪読し意見交換をしました。 参加延べ人数 80人

19	サークル民謡A T U (上松野 乃義)	<p>① 月2回 第1・第3火曜日 午後1時～2時30分          ② 東北の民謡を中心に楽しく皆さんで指導を受けて唄っています。          ③ 他のサークルとの交流会を実施、親睦を図ることでがきました。          ④ 会場の都合で出席者12人程度にしています。</p> <p>参加延べ人数 214人</p>
20	詩吟を楽しむ会 (鶴 亜佐雄)	<p>月1回 第1金曜日 午後          歌謡吟 漢詩          和歌、短歌、俳句を詩吟で楽しみました。          季節に応じ新年会、初松魚を食べる会を催した。</p> <p>参加延べ人数 69人</p>
21	字てがみ・絵てがみ (千葉 ひとみ)	<p>月1回 第3金曜日 午後          4月 こいのぼり・カーネーション          5月 マリーゴールド苗・キャンディー(2種)          6月 どくだみ・おり紙で傘          7月 スイカ、黒画仙紙に花火 8月 活動お休み          9月 洋梨・しいたけ 10月紫玉ねぎ・早生みかん          11月 土鉢(龍の置物)・秋のちぎり絵          12月 ゆず・クリスマスオーナメント数種          1月 鬼の面(折り紙)いちご          2月 大判焼・椿の花(消しゴム版画)          3月 ピオラ(苗)絞り染めのチューリップ</p> <p>参加延べ人数 106人</p>
22	自分史を書こう (小泉 知加子)	<p>月1回 第2土曜日午後          ① テキストに基づき講義する。          ② 自分の原稿を書いてくる。作品を合評する。          ③ 自分(参加者)の体験を話す。</p> <p>月1回の参加を生きがい(楽しみ)にしている受講生もいらっしゃるので、できるだけ第2土曜日は休まずに開催したい。</p> <p>参加延べ人数 90人</p>
23	写経の会 (菊地 祐子)	<p>月1回 第4木曜日午前</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作品展への参加9名</li> <li>・体調不良のため1名退会 このまま募集はしない。5名ぐらい減ったら再募集と思っている。</li> <li>・お金の残高が多くなったので、昨年から希望が出ていた懇親会を11月に行う。11名参加。写経で一部補填。</li> <li>・写経用紙が10枚不明になる。</li> <li>・今年はゆったり運営することができた。ただ体の不調を訴える会員も出てきており、今後の運営に不安が出てきた。</li> </ul> <p>参加延べ人数 107人</p>
24	将棋を楽しむ会 (高田 斎)	<p>月2回 第2・第4金曜日午後</p> <p>参加会員が安定して殆ど複数盤となり、待ち時間も出る。          名札の使用が安定。</p> <p>参加延べ人数 96人</p>

25	CDを聴く会 (伊豆 田勝一)	<p>CDの曲を流しながら、食べて、飲んで楽しく語り合う会です。以前は、毎月末あたりに曜日を固定せずに定例会を実施していましたが現在は第2水曜日の午後4時からの実施としています。</p> <p>参加者は毎回、大体20人位であり、自由に言いたいことが言える会として好評でした。</p> <p>参加者の皆さんには、会費以外にご自分で飲みたいお酒やおかずを持参していただくようお願いしており、持参いただいた方々については、そのご芳名を発表致しました。</p> <p>今年度も、楽しく活発な飲み会として実績を重ねました。</p> <p>年間参加延べ人数 202人</p>
26	仙台・羅須地人協会 (大内 秀明)	<p>月2回 第1・第3土曜日午後</p> <p>本格的に活動が再開できるようになり、夏までは宮澤賢治個人の生活に触れるセミナーも実施したが、大内代表の体調悪化に伴い休会とせざるを得なくなってしまった。</p> <p>残念ながら大内代表は永眠され、協会自体は新たな再出発を目指し準備中である。</p> <p>参加延べ人数 113人</p>
27	旅して歌う中国語の会 (伊豆田 勝一)	<p>月2回 第2・第4水曜日の午後1時30分からB会議室で例会。</p> <p>例会ではNHK教育テレビの「中国語NAVI」の録画を視聴して会話としての中国語学習に触れた後、中国語の歌の練習をしました。</p> <p>練習した歌の内、「何日君再来」と「雨夜花」の2曲をシニアネット仙台の年忘れクリスマスパーティーで応援の方々と一緒に披露いたしました。</p> <p>会員がごく少数であるため、会の維持が危ぶまれる状況に置かれています。</p> <p>参加延べ人数 54人</p>
28	旅するスペイン語クラブ (佐伯 勝郎)	<p>月2回 第1・第3金曜日午後</p> <p>今年度はスペインの国内の紹介で前期はアンダルシア地方のセビリヤと後期は北西部のメセタ地方のガルシアの歴史、文化、食の紹介で、Eテレで楽しく学ぶ事ができました。会員も前年度よりも増えました。</p> <p>参加延べ人数 144人</p>
29	鉄旅&空旅クラブ (高橋 ときわ)	<p>月1回 第3水曜日午後</p> <p>令和5年度は2回開催しましたが、5/17をもって解散となりました。</p> <p>参加延べ人数 12人</p>
30	デジタルカメラ俱楽部 (都築 秀穂)	<p>月1回 第2木曜日午後</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月に松島で撮影会を開催</li> <li>・7月に東北電力グリーンプラザでの展示会に参加</li> <li>・9月に青葉区中央市民センターの市民祭りに参加</li> <li>・例会は一番町サロンで毎月第2木曜日に実施。各自が撮影した写真を持ち寄り、鑑賞会を開き、室内に展示しホームページに掲載しました</li> </ul> <p>参加延べ人数 115人</p>

31	デジタル・ワン (及川 芳子)	月1回 第3土曜日午前 ・チャットGPT、ChromebookとPCの違い、パスワードとデータ保存、ウイルス感染、LANとWiFiの違い、スマホで文字をテキスト化などをテーマに学習会 ・会員相互の疑問を持ち寄り、解決していった。 (例) スマホメールに受信トレイがない(表示されない)など 参加延べ人数 144人
32	ノルディック倶楽部 (白取 留美子)	月3回 第1木曜日・第3・4火曜日午後 第1木曜日インストラクター戸袋氏 第3、4火曜日インストラクター田辺氏 4月～7月までは参加者は10人ほどでしたが、8月以降は5～8人となっている。ランチ会3回、12月忘年会を開催し、親睦を深めた。 11月28日には松島に遠征した。 13:30～15:30 (15:10～サロン到着後コーヒータイム+次回打合せ) 参加延べ人数 238人
33	博物館めぐりの会 (伊豆田 勝一)	月1回 第4金曜日 令和5年4月から翌年3月まで下記の博物館等への訪問活動を実施しました。 東北歴史博物館、山形県立美術館、6月は活動振り返りの会議を行ったので博物館巡りはお休み、福島県立美術館、仙台市科学館、吉野作造記念館、斎藤茂吉記念館、石巻市博物館、12月はシニアネット仙台のクリスマスパーティーと重なったのでお休み、仙台市歴史民俗資料館、仙台市電保存館と地底の森ミュージアム、仙台文学館 参加費は当初毎回100円で始まりましたが、6月の会議の決定により、200円に変更になりました。また、開催日は第4金曜日に変更しました。 参加延べ人数 47人
34	パステルアート '彩' (赤間 直美)	月1回 第4火曜日午後 毎月テーマを決めて、作品作りをしている。 同じ型紙を使っても選ぶ色によって作品の仕上りがまったく違う。 他の人の作品を見るのも学び。 参加延べ人数 79人
35	パソコン教室 (都築 秀穂)	・昔パソコンを使っていたが、ここ最近使ってないので、もう一度おさらいをして使えるようにしたい方の受講で、ワードが多い。 ・町内会の役員になりエクセルを使い会計処理をするため、あやふやなところをおさらいしたいなどのため講習に来る方が大半である。 参加延べ人数 39人
36	パークゴルフ愛好会 (田端 治輝)	月1回 第3月曜日午前 基本は、地下鉄荒井駅に9:30に集合、それぞれの自家用車に分乗し、荒井パークゴルフ場へ向かいます。プレー時間は、およそ10:00～12:00まで和気あいあいとプレーを楽しみました。ただし、夏季8月(猛暑)及び冬季1月、2月(厳冬)は、休会としました。 2024年2月19月の食事会(ランチ)は14人参加し、1年間に於いてホールインワンを達成した5人(重複あり)を表彰し、記念品(QUOカード)を授与しました。 参加延べ人数 129人

37	豊齢研究会 つなぐ (鶴 亜佐雄)	月1回 第3土曜日午後 ・住まいに関するあらゆる悩みを話し合った。 ・子供（大人）食堂の開設準備を行った（4回）。 参加延べ人数 約60人
38	ボウリング愛好会 (伊藤 順一)	月1回 最終木曜日午後 ・1レーン3人で3ゲームでゲームを行い、自己申告数に近い人から順位を決めています（平均参加者20人）。 ・令和6年1月よりゲーム代が300円アップの1,800円になったので、2月より参加料を200円アップの2,000円に改訂しました。 参加延べ人数 215人
39	POPs俱楽部 (清野 裕之)	月1回 第1木曜日午後 コロナ明けの6月から俱楽部を再開し、会費も700円（会員）に値上げしました。食べ物・飲み物も会で用意しますが、出席各自の持ちよりも多く、また、カラオケの曲数も増設し、大いに盛り上がり、親睦もさらに深まつたと思います。 参加延べ人数 129人
40	盆踊り体操 (佐伯 勝郎)	月1回 第4金曜日午後 今期はクリスマスパーティーで踊ることができました。（前期は中止）会員数がクリスマス後少し増えました。前期同様4曲で踊りました。サークル休止はなかったです。今期は前半、会員の出入りが多くたですが、後半は安定してきました。 参加延べ人数 86人
41	杜の都の麻雀会議 (萱場 庄子)	年間開催回数 103回 藤：51回 コロナも収束しつつある中で、入門教室、木曜会は少しづつ会員増加がみられるも、3階藤は会員高齢化に伴い減少傾向です。又、本年度は代表小松氏、世話人ベテラン2人の退会により後半は体制作りに苦慮しました。 木曜会は得点制にし、3ヶ月ごとに成績発表、賞品を出しました。 入門教室、木曜会に6ヶ月ごと（全26回）出席者に皆勤賞を出しました。 参加延べ人数 4,198人 藤：2,527人
42	やさしい英会話 (関 まゆみ)	毎月第1・第3火曜日午後 1 会話力の基礎となる英文法を計画的に学んだ。 2 実際に近況を話し合うというテーマで毎回英語でconversationを実践した。 3 Senior ネット仙台のクリスマス会に向けて英語での歌唱を練習した。 4 年1回の成果発表である暗唱大会に向け、各自題材の選定、暗唱の練習と自主的に活動できた。 参加延べ人数 298人
43	湯めぐりクラブ (大河内 陽子)	月1回 第4水曜日午前・午後 令和5年3月にサークル結成 4/26 シニアネット仙台で話し合い 5/24 アクアイグニス 6/28 シニアネット仙台で話し合い 7/26 サンピアの湯 9/27 上品の郷ふたご湯 11/22 わたり温泉 2/28 そよぎの杜 参加延べ人数 100人

44	ゆるゆるヨガ体操 (鈴木 英孝)	月1回 第2水曜日午後 令和5年度は4回開催しましたが、7月13日をもって解散しました。 参加延べ人数 45人
45	ラ・ラ・ラシャンソン (大沼 珠恵)	月2回 第1・第3水曜日午後 年間24回開催 月2回の定例会の他にカラオケを2回開催しました。 シニアネット仙台のクリスマスパーティーには10人参加しました。 参加延べ人数 185人
46	朗読教室 「注文の多い料理店」 (加藤 益子)	月4回 第1・第3火曜日午後、第2・第4火曜日午後 2月21日に朗読発表会を福祉プラザで開催しました。あいにくの大雪降 りになり、お客様は39人しかいらしてはくれませんでした。でも、あ の雪の中をいらしてくださったお客様には感謝しかありません。その 上、輪島への募金もたくさんの方々が協力してくださいました。あり がとうございました。 参加延べ人数 280人
47	わいわい句会 (平塚 良一)	月1回 第2金曜日午後 ・4年振りの吟行（俳句を詠みに外出する）を実施できた。（宮城県黒 川郡昭和万葉の森へ） ・コメント時間×参加人数で活動総時間が長過ぎ懸念していたが、夏以 降の参加者減少に伴い杞憂に終わったものの、看板である「わいわい」 度が薄れてしまった。 参加延べ人数 154人

### 講 座

	講 座 名 (講師氏名)	開 催 曜 日	開催時間	活動報告	年間延べ人数 (うち会員外)
1	書道樂 (大塚耕志郎)	第1 (土)	午前	くせ字を作品にして楽しむ <9回開催>	83人 (11人)
2	歴史アラカルト (遠藤 勝目)	第2 (木)	午前	政宗公と仙台に関わる歴史に ふれる <11回開催>	142人 (3人)
3	伊達治家記録を読む 会 (遠藤 勝目)	第1・第3 (木)	午前	伊達治家記録の解説を読む <20回開催>	272人 (14人)

## 令和5年度サロン企画活動報告

サロン企画名	開催日	参加人数	収入
1 成年後見の基礎勉強会	4月7日	8人	3,200
2 昭和のフォーク歌謡曲を歌う	4月20日	21人	10,500
3 健康ウォーキングレッスン	4月21日	9人	4,500
4 落語を楽しむ会	5月10日	14人	9,800
5 1970年代のJpop's	5月12日	15人	6,000
6 春のサロンバザー	5月24日～6月6日	提供者44人	31,740
7 日常の心理学教室	5月26日	12人	6,000
8 日帰り旅行 【山形再発見！！】	5月31日	32人	10,140
9 子ども食堂	6月2日	9人	4,500
10 新舞踊鑑賞会	6月15日	7人	2,100
11 ドローンで脳トレ	6月16日	8人	3,200
12 シルバーネット愛読者の集い	6月30日	17人	12,400
13 ジャズ＆ポピュラー	7月5日	8人	3,200
14 青葉山の過去・現在・未来	7月21日	20人	6,000
15 介護セミナー	7月28日	7人	2,100
16 マネープラン教室	8月4日	6人	2,400
17 健康懇話会	8月29日	11人	3,300
18 日帰り旅行 【ふくしま路】	8月30日	35人	19,360
19 子ども食堂の運営	9月1日	7人	700
20 TVゲーム講習会	9月9日	4人	2,000
21 芋煮会 (スプリングパレ仙台泉)	9月29日	16人	4,200
22 シルバーネット愛読者の集い	9月29日	14人	10,600
23 おかたずけ大作戦	10月6日	10人	3,000
24 TVゲーム講習会	10月14日	3人	1,500
25 秋のサロンバザー	10月20日～11月2日	提供者30人	19,290
26 ツボ押し健康法	10月27日	2人	600
27 フォークソング＆歌謡曲	10月27日	18人	9,000
28 子ども（大人）食堂	10月28日	9人	900
29 ツボ押し健康法	11月10日	2人	600
30 ジャズ＆ポピュラー音楽	11月24日	16人	6,400
31 シルバーネット愛読者の集い	11月29日	23人	17,800
32 たのしいクッキング	12月7日	9人	900
33 日本経済 失われた30年？を考える	12月8日	18人	5,400
34 文学講話	12月13日	17人	8,500
35 睡眠講座	12月15日	8人	2,400
36 初めての手話	1月19日	24人	9,600
37 新春初笑い高座	1月24日	23人	11,500
38 経済講話	1月26日	25人	7,500
39 シルバーネット愛読者の集い	1月30日	23人	14,500
40 眠りの健康講座	1月31日	32人	9,600
41 相続のあらまし	2月2日	25人	7,500
42 道祖神を考える	2月9日	20人	6,000
43 日常の心理学教室	2月16日	13人	6,500
44 昭和のフォーク＆歌謡曲	2月28日	18人	9,000
45 マネープラン教室	3月1日	9人	3,600
46 子ども（大人）食堂	3月2日	8人	800
47 マイナンバーカード講座	3月6日	22人	6,600
48 音を楽しみましょう	3月15日	16人	8,000
49 特殊詐欺にご注意を！！	3月22日	14人	4,200
50 ジャズの楽しみ	3月22日	14人	5,600
計		775人	344,730

## 令和5年度 新型コロナウィルス感染症への対応状況

年月日	シニアネット仙台の対応 県・国等の状況
令和5年	<b>【 令和4年度 】</b>  令和5年2月10日に厚生労働省からマスク着用の考え方の見直しが示され、3月13日以降着用は個人の主体的な選択を尊重し、個人の判断が基本となる。
3月13日	「新型コロナ感染防止の方針緩和について」を決定 (シニアネット仙台のサロン内において、酒類の提供を伴う活動を行う場合の人数制限は撤廃する) (上記の酒類を提供する活動にあっては、通常より密接となるおそれがあるので、マスク、フェイスシールド等の感染防止対策を行うよう努める)  <b>【 令和5年度 】</b>  政府は、5月8日から新型コロナの感染症法上の位置づけを「2類相当」から「5類」に移行することを4月27日に正式決定
9月13日	「新型コロナウィルス感染拡大に伴う注意について」を広報・周知 8月からの急激な感染拡大のため、基本的な感染防止対策をとるように注意喚起する。 手洗いやうがいを徹底すること 狭い空間や人が密集するところでの換気 マスクを着用すること 身体状況の確認や体温測定を行うこと からだが不調の場合には外出を控えること
令和6年 2月2日	「インフルエンザ・新型コロナウィルス感染拡大に注意」を広報・周知 新型コロナウィルスの感染に加えてこどもを中心にインフルエンザの感染者が増加していることから基本的な感染防止対策をとるように注意喚起する。 手洗いやうがいを徹底すること 狭い空間や人が密集するところでの換気 マスクを着用すること 身体状況の確認や体温測定を行うこと からだが不調の場合には外出を控えること

## 令和5年度 会議開催状況

会議名	開催日時	主な審議事項等
通常総会	令和 5 年 5 月 30 日	令和 4 年度事業報告 令和 4 年度活動会計報告及び監査報告 令和 5 年度事業計画（案） 令和 5 年活動予算（案） 役員の選任について
理事会	①令和 5 年 4 月 22 日	第25回通常総会関係について 令和 4 年度事業報告・決算について 令和 5 年度事業計画・予算案について 役員改選に伴う理事・監事候補者について
	②令和 5 年 6 月 1 日	理事長、副理事長及び事務局長の選定について
	③令和 5 年 6 月 24 日	今後の定例理事会開催日について 2023七夕TANZAKUフェスタについて 緊急時の対応について
	④令和 5 年 10 月 31 日	2023 年忘れ・クリスマスパーティーの実施について 「シニアネット仙台委員会設置規程」（案）について 「シニアネット仙台サークル運営規程」（案）について 「シニアネット仙台事務局業務運営要領」の一部改正（案） について
	⑤令和 6 年 2 月 24 日	諸規程の制定・改正について 第26回通常総会開催案について 令和 6 年度事業計画（案）骨子について 令和 5 年度決算見込み・令和 6 年度予算（案）骨子について
会報編集委員会	隔月で月 3 回開催	会報編集、印刷・発送業務 会報紙面数、レイアウト等の検討
企画委員会	毎月第3水曜日 午前	講座・イベント等の企画 サロン企画の実施曜日の固定、企画項目の分類を決定
I T 化推進委員会	毎月第2木曜日 午後	ホームページの改良 会員管理システムの解析と可視化
サークル連絡会	毎月第2火曜日 午後	各サークルの情報共有や意見交換
スタッフ連絡会	毎月第2火曜日 午前	サロン内の連絡調整、情報交換
事務局連絡会	毎月第2火曜日 午前	事務、会計などの状況の確認と課題の検討・打合せ

第2号議案

令和5年度 活動計算書

令和5年4月1日～

令和6年3月31日

[税込](単位:円)

区分	勘定科目名	予算金額 A	決算金額 B	予算との差額 B-A	予算比 (%)	4年度決算 C	前年度差額 B-C
経常 収入	正会員会費	1,692,000	*1 1,635,900	▲ 56,100	96.7%	1,527,000	108,900
	賛助会費	0	0	0	0.0%	0	0
	一般寄付金	540,000	*2 335,198	▲ 204,802	62.1%	536,789	▲ 201,591
	協賛金	40,000	42,000	2,000	105.0%	40,000	2,000
	(事業収入) 講座受講料	490,000	*3 565,150	75,150	115.3%	487,560	77,590
	活動参加料	4,200,000	*4 4,620,400	420,400	110.0%	4,167,500	452,900
	喫茶収入	340,000	291,340	▲ 48,660	85.7%	335,840	▲ 44,500
	ショップ収入	100,000	89,480	▲ 10,520	89.5%	95,060	▲ 5,580
	バザー収入	60,000	51,030	▲ 8,970	85.1%	59,070	▲ 8,040
	雑収入	250,000	*5 327,107	77,107	130.8%	225,915	101,192
	合計	7,712,000	7,957,605	245,605	103.2%	7,474,734	482,871
経常 支出	事業活動人件費	1,300,000	1,190,000	▲ 110,000	91.5%	1,110,500	79,500
	通勤費(事業)	380,000	396,610	16,610	104.4%	370,595	26,015
	講師交通費	70,000	73,000	3,000	104.3%	68,250	4,750
	家賃(事業)	2,112,000	2,112,000	0	100.0%	2,112,000	0
	リース料(事業)	509,000	*6 508,464	▲ 536	99.9%	523,824	▲ 15,360
	水道光熱費(事業)	640,000	528,979	▲ 111,021	82.7%	584,479	▲ 55,500
	事務用品費(事業)	55,000	60,327	5,327	0.0%	50,057	10,270
	通信運搬費(事業)	280,000	321,296	41,296	114.7%	265,899	55,397
	印刷費(事業)	50,000	66,799	16,799	133.6%	49,853	16,946
	消耗品費(事業)	60,000	61,885	1,885	103.1%	56,885	5,000
	喫茶材料費	140,000	144,445	4,445	103.2%	126,679	17,766
	ショップ材料費	80,000	82,074	2,074	102.6%	80,292	1,782
	備品費(事業)	60,000	100,272	40,272	167.1%	7,831	92,441
	雜費(事業)	150,000	90,981	▲ 59,019	60.7%	91,958	▲ 977
	小計	5,886,000	5,737,132	▲ 148,868	97.5%	5,499,102	238,030
	給料手当	400,000	357,750	▲ 42,250	89.4%	303,750	54,000
	通勤費	100,000	97,420	▲ 2,580	97.4%	88,125	9,295
管理 費	家賃	528,000	528,000	0	100.0%	528,000	0
	一ス料	127,000	*6 127,116	116	100.1%	130,956	▲ 3,840
	水道光熱費	160,000	132,246	▲ 27,754	82.7%	146,122	▲ 13,876
	事務用品費	15,000	15,081	81	100.5%	12,513	2,568
	通信運搬費	60,000	80,325	20,325	133.9%	66,476	13,849
	印刷刷費	17,000	16,699	▲ 301	98.2%	12,463	4,236
	消耗品費	60,000	61,880	1,880	103.1%	56,879	5,001
	会議費	60,000	76,783	16,783	128.0%	54,962	21,821
	研修費	5,000	0	▲ 5,000	0.0%	2,300	▲ 2,300
	備品費	60,000	100,270	40,270	167.1%	7,830	92,440
	雜費	150,000	89,805	▲ 60,195	59.9%	79,846	9,959
	小計	1,742,000	1,683,375	▲ 58,625	96.6%	1,490,222	193,153
	合計	7,628,000	7,420,507	▲ 207,493		6,989,324	431,183
経常増減額		84,000	537,098	453,098		485,410	51,688
前期正味財産額		8,254,033	8,254,033	0		7,768,623	485,410
当期正味財産額		84,000	537,098	453,098		485,410	51,688
正味財産額		8,338,033	8,791,131	453,098		8,254,033	537,098

# 令和5年度 貸借対照表

令和6年3月31日

(単位:円)

資産の部		負債・正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
<b>【流動資産】</b>		<b>【流動負債】</b>	
(現金・預金)		未払金	17,000
現金	257,534	前受年会費	1,148,400
普通預金(七十七長町)	3,193,572	流動負債計	1,165,400
普通預金(七十七芭蕉)	614,193		
普通預金(社の都中央)	1,030,516		
振替貯金	4,360,716		
現金・預金計	9,456,531		
(その他流動資産)		<b>【固定負債】</b>	
前払金(賃借料)	0	その他の負債	0
仮払金	0	固定負債計	0
その他流動資産計	0		
流動資産合計	9,456,531	<b>負債合計</b>	1,165,400
<b>【固定資産】</b>		<b>【正味財産】</b>	
(投資その他の資産)		前期繰越正味財産額	8,254,033
敷金	500,000	当期正味財産増減額	537,098
投資その他の資産計	500,000	正味財産計	8,791,131
固定資産合計	500,000	正味財産合計	8,791,131
<b>資産合計</b>	<b>9,956,531</b>	<b>負債・正味財産合計</b>	<b>9,956,531</b>

## 活動計算書実績の説明

- \*1 会員動向 令和6年3月末会員数485人 うち入会者112人 退会者85人
- \*2 一般寄付金 会員及びサークル 36件
- \*3 講座受講料 3講座及び各種サロン企画
- \*4 活動参加料 サークル(年度中の新規・解散を含む延べ数)
- \*5 雑収入 七夕TANZAKUフェスタ 85,000円、クリスマスパーティ 76,297円他
- \*6 リース料 電話機、コピー機、印刷機、セキュリティーボックス  
(リース料 5年度末残高 1,882,760円)

※ 経常支出金額のうち管理費については、会議費及び研修費を除き一定割合をもって事業費に配賦している。

## 令和5年度監査報告書

「特定非営利活動法人 シニアのための市民ネットワーク仙台」定款第47条第1項の規定により、令和6年4月19日に事務局から提出された令和5年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）における会計及び業務の監査を執行し、次のとおり報告する。

### 1 監査の方法概要

- (1) 特定非営利活動法人シニアのための市民ネットワーク仙台の会計に関する帳簿、書類、計算書を閲覧し、必要に応じ当該担当者に質問して説明を受けるなどの方法により監査を行った。
- (2) 業務監査については、理事会に出席するなど理事から業務の報告を聴取し、また関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務遂行の妥当性を確認した。

### 2 監査執行結果の意見

- (1) 活動計算書及びその他の計算書は、会計処理の原則に従い適正に処理されており、本会会計の収支状況を正しく表示しているものと認める。
- (2) 理事の執行に関する不正行為、又は法令もしくは定款に違反する事実は無いと認められる。

令和6年4月19日

特定非営利活動法人  
シニアのための市民ネットワーク仙台

監事 岩田昭一 

監事 半田正穂 

## 第3号議案

### 令和6年度事業計画(案)

新型コロナウイルス感染症の影響が減少するなどにより、会員数が増加している中、新たなサークルの立ち上げやサロン企画などの自主事業の充実、更にはこれら活動の情報発信や社会貢献活動を積極的に行い、シニアネット仙台の更なる発展を図っていきます。

#### (1) 事業活動の推進

##### ○サークル活動の推進

- ・会員数の増加が見込まれる中、より充実したサークル活動を展開していきます。
- ・新たなサークル立上げを勧奨し、新規立上げをサポートする体制づくりに努めます。

##### ○講座・サロン企画等の自主事業の推進

- ・現在実施している3つの講座を継続するとともに、健康増進、シニアライフ、エンターテイメント、教養、風土・まちづくりの5つの観点から幅広い分野の話題を取り上げ、会員の暮らしに役立つ講座・サロン企画等の自主事業の充実を図ります。

#### (2) 年間事業の実施

##### ○サークル作品展示会の開催

- ・サークル会員の達成感の向上とシニアネット仙台の情報発信の場として、昨年度に続き、東北電力グリーンプラザを会場とした「サークル作品展示会」を令和6年8月27日(火)～9月1日(日)に開催します。

##### ○仙台七夕 TANZAKU フェスタの開催

- ・仙台の伝統行事である七夕開催期間中、シニアネット仙台の施設内に会員の願いごとを書いた短冊を飾りつける「仙台七夕 TANZAKU フェスタ」を開催します。

##### ○年忘れ・クリスマスパーティーの開催

- ・会員相互の懇親を深めるとともに、サークルの発表の場として「年忘れ・クリスマスパーティー」を12月20日(金)に開催する予定です。

##### ○バザーの開催

- ・会員が衣服や様々な品物を持ち寄って不要品の活用を図るため、「春のバザー」と「秋のバザー」を例年通り開催します。

##### ○バスツアーの開催

- ・会員相互の親睦を深める場として、夏には一泊、春と秋には日帰りによるバスツアーを企画・開催します。

### (3) 広報活動の強化

- ・東北電力グリーンプラザでの作品展示会の開催、河北新報やみやぎシルバーネット広報誌への記事提供など対外的な広報、PR活動を進めていきます。
- ・シニアネット仙台の活動内容や状況がより分かりやすく伝えるホームページの運営を継続するとともに、サークル活動をホームページで発信するサークル数の増加を図り、サークルの情報発信機能を高めていきます。

### (4) 設立 30 年アーカイブの作成

- ・シニアネット仙台が来年夏に設立 30 周年を迎えるに当たり、20 周年以降(2015 年度以降)の 10 年間を中心に活動を整理するとともに、「設立当初に目指したものとその後の経過」と題する話を聞く機会を設けるなど、30 年間の活動を振り返るアーカイブを作成します。

### (5) 社会貢献活動の推進

- ・高校生のボランティア活動の受け入れを行います。
- ・昨年度で終了した東北学院大学のボランティア実習生の受け入れに変わり、大学生と交流できる機会づくりを検討します。
- ・各サークルが社会貢献につながる活動を実施する場合の経費的な支援を一定の枠組みで実施していきます。
- ・災害支援などのための募金活動を積極的に行います。

### (6) 組織運営体制

#### ○総会、理事会の開催

- ・総会、理事会を定時に開催し、法人運営の適正な執行を行っていきます。

#### ○各種委員会の開催

- ・会報編集委員会、企画委員会及び IT 化推進委員会を定期的に開催し、会員への情報提供や事業活動の推進を図っていきます。
- ・会報編集委員会は、昨年度検討してきた「より分かりやすくコンパクトな会報」を踏まえ、今年度から新しい会報(4 ページ 2 段書・一部カラー印刷)を発行し、引き続き迅速な情報提供を行っていきます。
- ・企画委員会は、サロン企画、作品展示会、会員ツアーや等を企画するとともに、新しいサークル作りをサポートし、多様な自主事業活動を推進します。
- ・IT 化推進委員会は、ホームページの改良を継続するとともに、ホームページを活用したサークル情報発信の拡大を推進します。

#### ○サークル連絡会の開催

- ・サークル連絡会を毎月開催して、サークル同士の情報交換、意見交換を行い、よりよいサークル運営を推進していきます。

○事務局、サロンスタッフ体制

- ・事務局員やサロンスタッフの人材の確保と会員の協力を得ながら、事務局、サロン体制を強化し、サークル活動などが円滑に行われるよう、多岐にわたる業務に対応していくように努めます。

○プライバシーポリシーの制定

- ・個人情報保護に関する取扱いなどを定めたプライバシーポリシーを定めます。

○災害時対応マニュアル(仮称)の整備

- ・地震、火災、大雨などの非常時に的確に対応するため、連絡体制や避難手順などを明記したマニュアルを作成します。

(7)財務(予算編成)方針

●経常収入

ホームページの充実や作品展示会の開催などにより会員の増加を図るとともに、講座、サークル活動や自主事業であるサロン企画などの事業活動を推進して、前年度決算額の経常収入額とほぼ同額の予算額を計上します。

●経常支出

電気料や郵送費など諸経費の増高に対応するため、また、コロナ禍により縮小していた事務局手当を増額するため、前年度決算額の経常支出額を上回る予算額を計上します。

●経常収支

経常収入から経常支出を差し引いた経常収支については、経常支出額は事務局手当の増額などにより前年度より増加しますが、経常収入額は前年度並みを確保して収支均衡を図ります。

令和6年度 サークル活動計画

	サークル名 (代表者名)	活動計画
1	あしかび短歌会 (鈴木カツ子)	開催回数 12回。参加人数予定 120人。 宮城県短歌大会他大会等に参加予定 会員相互の親睦会 月1回の歌会は1人1人の感性で短歌を詠み、皆で評しあい楽しい歌会で終了する。
2	歩く会 (林 一成)	楽しく歩くことを共有し合うことにより、相互の健康維持向上を図ります。主に、市内外を2時間程度のコース(4km程度)を談笑しながら歩きます。 開催日：曜日を固定せず、原則月に2回 時間帯：午前10時～12時を基本とします。 なお、猛暑期の8月、厳冬期の1・2月は休止します。 参加料金：300円(保険料、資料代含む) 定員：25人
3	囲碁サロン (三浦 灌男)	楽しく活動していきたい
4	歌いましょう (佐伯 勝郎)	① 今期同様に歌う曲はサークル内会員の希望を集めて歌って行きたいです。 ② カラオケ機の操作もサークルの会員もできるようにしたいです。
5	歌の練習 (川村 玲子)	・演歌中心のため、見学途中で帰る方が多々います。 カテゴリーを広げるのが今後の課題、検討中です。 ・サークル企画で会員以外の方とも歌を通して親睦をはかるための計画も検討します。 ・外部からの講師を依頼しているため、参加人数が減少したときの資金繰りが心配。
6	写しましよう(写経) (郡司 典子)	毎月の活動を中心に皆さんのが仕上げました写経を高野山(千葉)「やすらか庵」への納経を予定しています。 「写しましよう」有志の皆さんで「やすらか庵」への参拝を企画中。 また、写経の前後に行う楽しくにぎやかなのびのびストレッチ体操も続ける予定です。
7	エッセイを書こう (小泉 知加子)	今年も例年通り月1回開催する。 参加人員はそのつど募集している。 シニアネット仙台で発表の場があれば参加したい。 参加者の作品を文集(12月)にまとめたい。

8	絵手紙教室 (松谷 瞳子)	月1回 第4火曜日午前 年12回開催 今後の参加者の人数では場所の変更をする必要があると思う。 今年度の目標としては絵手紙の概念にとらわれずにハガキサイズの完成度の高いものをを目指し面白い作品が出来るような充実した時間が持てるようにしたい。
9	絵本を楽しむ会 (大沼 珠恵)	会員が増えたので、絵本を通して会員同志の親睦も深めていきたい。
10	音楽の泉 (三浦 龍男)	CDを持ち寄って聞く。
11	風のハーモニー (内田 武雄)	開催回数 24回 現在のところ部屋の大きさにより8人が限度と思われるで、このままでやりたいと思います。 年々曲が難しくなっていますが、みなさんはりきってやっていますので、無理せず楽しく練習して行きたいと思っています。
12	缶詰サロン (松岡 修時)	引き続き前年度の趣旨のもと、継続して実施予定。
13	着物廻・着付け・踊り (上野 由紀香)	① 開催12回 参加予定数延べ50人 ② 発表会等は、目標としては12月のクリスマスパーティーに参加し、1曲踊れるように努めること。 ③ 踊りの方は各個人としても地区住の夏祭り等積極的に参加し、研鑽努力することを目標にいたします。
14	クラシック音楽鑑賞会 (岩田 昭一)	開催日：第1水曜日 10:30～12:00 会場：一番町サロン B室 定員：会場の座席数の関係で10人程度（会員のみ） メンバーの希望を取り入れながら、親しみやすい音楽を、お菓子・コーヒーを飲みながらユッタリとした気持ちで音と映像を観賞します。
15	ぐるーぶ・よっこより (遠藤 勝目)	「史跡巡り」が終了したので、講座「仙台・歴史アラカルト」「伊達治家記録を読む会」への参加を呼びかける。

16	ケロケロ俱楽部 (伊豆田 勝一)	<p>毎月第3火曜日午後1時頃から午後5時頃まで広瀬通のカラオケマックで開催します。</p> <p>会費は一応毎回1,000円と見込んでいますが、時期による変更があります。</p> <p>毎回12人位の参加者を見込みますので、年間総数は140人を見込みます。</p> <p>開催の連絡、出欠の連絡等はすべて携帯のショートメールで行い、音声電話での連絡は行わない。会の代表、副代表、会計などの世話役は持ち回りで担い合う。誰かがカラオケで歌っているときは、おしゃべりは控えること。終了後は後片付けをきちんと行う。</p> <p>以上のようなことに同意していただければ、入会を歓迎します。</p> <p>飲食物持ち込みOKの会場で、ソフトクリームを含むドリンクバー付きです。広い会場で本格的なカラオケをやりたい方はどうぞ。</p>
17	国宝クラブ (三浦 瀧男)	県外の国宝も見学したい。
18	古代史懇話会 (清野 裕之)	<p>開催回数 12回</p> <p>参加予定人数 100人(月8~9人×12回)</p> <p>目標 前年度より引き続き「新版大化改新」を今迄と同様に参加者で順に輪読し意見交換をします。</p> <p>新会員を募集中</p>
19	サークル民謡ATU (上松野 乃義)	<p>① 引き続き月2回の活動を実施、楽しく唄うこと目標に会を運営します。</p> <p>② 男性会員を増やしたいと考えます。</p> <p>③ 発足3年目となります。難しい曲にも挑戦します。</p>
20	詩吟を楽しむ会 (鶴 亜佐雄)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月1回 年12回 参加者約100人を予定</li> <li>・今年は大河ドラマにちなんで平安時代の和歌を主に楽しみたい。</li> <li>・新年会、初松魚を食べたり楽しくやります。</li> <li>・今年は当会のクリスマスパーティーはもとより、他団体(芸能ボランティアこだま会等)の発表会に参加予定。</li> </ul> <p>※ボイストレーニングになり、美容と健康に良いですよ。</p>
21	字でがみ・絵でがみ (千葉 ひとみ)	毎月第3金曜日のサークルですが、楽しく元気に活動していきたいです。
22	CDを聴く会 (伊豆田 勝一)	<p>年間12回で参加人員は合計240人程度を見込んでいます。</p> <p>シニアネット仙台の中の伝統的な懇親会活動として、シニアネット仙台の活動のあり方などについても積極的な語り合いを行っていきたいと思います。また、地球温暖化の問題などをはじめとする社会的、政治的な話題なども「酒の肴」として美味しく取り上げられたら、このCD会はさらに盛り上がる期待しています。</p>

23	自分史を書こう (小泉 知加子)	今年も例年通り月1回開催する。 参加人員はそのつど募集している。 「自分史」として本にまとめあげられるよう指導していく。
24	写経の会 (菊地 祐子)	・開催回数 12月を除き祝日でもやる。 ・参加人員 18人 代表者菊地さんと運営について相談する予定 ・作品展に参加する予定で額縁を購入、これを使用する。(終わったあときれいなままで皆に戻せる。5, 6月作品作りをする。) 作品展やる、やらないにかかわらず作っておく。 ・用紙がなくなりそうなので今年より購入予定。
25	将棋を楽しむ会 (高田 斎)	・引き続き会員募集を計る ・用具の拡充を計る
26	仙台・羅須地人協会 ( )	新たな自由学校的な大人の勉強会を開こうと準備中で、2024年度初期開催を目指している。
27	旅して歌う中国語の会 (伊豆田 勝一)	毎月第2、第4水曜日の午後に例会を開きます。 年間24回開催し、参加人員は総数100人程度を見込んでいます。 NHK教育テレビの中国語会話番組を視聴し中国語会話の初步を学び合います。中国語の歌謡の中で大衆に愛されている曲を練習し合います。 曲目としては、テレサ・テンが歌った「月亮代表我的心」や「夜来香」を新たに練習するとともに、日本でもCDが販売されている「フェイウォン」の曲などにも挑戦したいと考えています。 今年は、サークルメンバーの増加を図り、サークル消滅の危機から脱したいと思います。
28	旅するスペイン語クラブ (佐伯 勝郎)	前期同様で学んでいきます。行けなかった東北大学の国際まつり、開催されたら参加し、スペイン語で話してみたいです。
29	デジタルカメラ倶楽部 (都築 秀穂)	・撮影会は年間で2回くらい開催したい。 ・今年も東北電力グリーンプラザの展示会に参加したい。 ・会員数が10人となったので少し会員数が増えるように他の会員にも働きかけていきたい。
30	デジタル・ワン (及川 芳子)	・今後急速に進むデジタル社会に乗り遅れない楽しく学び合うことを目標に活動していく。 ・学び合うだけではなく会員以外の方を対象にした講習会を開催する。スマホの使い方、Line、緊急(地震)速報などについてをテーマに実施。 ・今後も会員相互理解を目標に懇親会を年に2回開催する。

31	ノルディック倶楽部 (白取 留美子)	開催回数 月3回×12=36(目標) 参加人員予定数 第1木・第3火×8×12=192 第4火×5×12=60 目標 約250人 今年度の目標 会員増、体験会実施 季節をみて、目標をもって遠出を計画し、実施したい。 4/16 台原 4/23 塩釜 など。 他に七北田公園など。
32	博物館めぐりの会 (伊豆田 勝一)	例会の開催日は、毎月第4金曜日。開催時間帯は目的館の所在地に合わせて設定します。 仙台市内の施設、宮城県内で仙台市外の施設、宮城県外の施設など色々変化を持たせて、訪問する博物館を選んでいこうと考えています。参加メンバーから、実施可能なプランの提案があれば、積極的に対応します。なお、シニアネット仙台の日帰り行事の中に県外の博物館訪問があるような場合には、当会メンバーには、シニアネット仙台の当該行事への参加をお勧めし、その月の当会の例会は行わない場合もあります。 これからも連絡手段はケータイのショートメールに限定して会の運営を続けてまいります。
33	パステルアート「彩」 (赤間 直美)	月1回 第4火曜日 13時からの活動 メンバー募集中! 楽しく作品作りをして心と体を元気に。
34	パソコン教室 (都築 秀穂)	パソコンのワードによる文章作成、エクセルの会計処理だけではなくポスター、年賀はがき、写真の取り込みなど応用面についても対応していきたい。
35	パークゴルフ愛好会 (田端 治輝)	開催回数は8~9回 参加人数予定数 120人 当年度目標は、広いコース(大衡万葉パークゴルフ場等)に行くことを計画している。
36	豊齢研究会“つなぐ” (鶴 亜佐雄)	・年10回 参加予定約80人 住まいに関するあらゆる悩みに対応します。 ・子供(大人)食堂を開設します。 仮称“ハッピーランチ” ・終活に対するあらゆる対応が出来るようにします。
37	ボウリング愛好会 (伊藤 順一)	・高齢化へ進む中、身体を動かし、健康な体力作りを目標にしていきます。 ・例会後、希望者で反省会を行い、会員間の親睦を深めていきます。 ・毎月の例会の参加者常時24人になるよう、会員30人を目標に募集していきます。

38	POPs 俱楽部 (清野 裕之)	開催回数：年 12 回（毎月） 参加予定数：130 人（年）（月 14～15 人） 目標：今年度も楽しく活動していきたい。
39	盆踊り体操 (佐伯 勝郎)	① 今年度は 4 曲に新たに 2 曲を加え 6 曲で練習し、踊りたいと思っています。 ② また、対外活動、七夕まつり、駅東口の大盆踊り大会等に参加したいと思います。（希望者のみ）
40	杜の都の麻雀会議 (萱場 庄子)	・現在の会員数維持又は入門教室への会員増加 ・3 階藤は業務多数のわりには赤字であり、今後閉会するか検討する。 ・世話人を増員してゆとりある活動を目指す。 ・備品を整え、快適なサークルにしたい。 ・世話人の業務分担を明確にする。
41	やさしい英会話 (関 まゆみ)	1 前年度から引き続き、会話力のベースとなる英文法の学習をする。 2 発音、イントネーションなどの向上のため、シャドーイングの実践を取り入れる。 3 定期的な homework で基礎的な学習を各自続ける。 4 英語話者<English speaker>と会話する実践的な勉強会を企画・実現させる。 5 現在、各回 10 人程度の参加人数で推移してきたが、新年度を機会に募集を再開し、1 回 15 人程度への会員増加を目指す。
42	湯めぐりクラブ (大河内 陽子)	行った事のない所を見つけて、常に好奇心を持ってチャレンジ
43	ラ・ラ・ラ シャンソン (大沼 珠恵)	月 2 回の定例会とカラオケを年 3 回開催します。
44	朗読教室 「注文の多い料理店」 (加藤 益子)	・開催回数 41 回（勉強会 青葉区中央市民センターで行う） ・参加人数延べ 200 人 毎月火曜日午後 1 時～3 時 ・第 1、第 3 火曜日のクラスが 5 人位になりましたので、募集します。
45	わいわい句会 (平塚 良一)	・（実質）参加人数減少対策として「新規加入」を積極的に推進してゆく。 ・引き続き吟行を実施し、会員相互の親睦を図ってゆく。 ・対外的に選句発表されたものをよりオープンにし、皆の意欲、意識をアップさせてゆく。

## 第4号議案

### 令和6年度活動予算(案)

#### (1) 経常収入

- ① 「年会費」については、東北電力グリーンプラザでの作品展示会によるPR活動やホームページの充実などにより、新規会員の確保を見込んでいます。
- ② 「講座受講料」や「活動参加料」については、新規サークルの立ち上げやサロン企画の推進などにより、前年度並みの参加人数を見込むとともに、七夕短冊フェスタや年忘れクリスマスパーティーなどのイベント行事による収入額を見込んでいます。

#### (2) 経常支出

- ① 「人件費」については、コロナ禍により削減していた事務局員の手当を増額するほか、会報編集委員会、企画委員会、IT化推進委員会での活動経費を計上しています。
- ② 人件費以外の経費については、ほぼ前年度の実績に基づき計上していますが、電気料金や郵便料金の値上がり、会報の一部カラー印刷などによる印刷費の増加を踏まえた支出額を計上しています。

#### (3) 経常収支

経常収支額としては、コロナ禍以前の状況に戻りつつある状況を踏まえ、サークル活動の活発化などによる収入の確保と適切な経費執行により、収支均衡を図ることとしています。

詳細は、別紙「令和6年度活動計算書(案)」のとおりです。

## 第4号議案(別紙)

## 令和6年度活動計算書(案)

令和6年4月1日～令和7年3月31日

[税込](単位:円)

		勘定科目名	予算金額 A	5年決算額 B	増減額 A-B	備考
経常収入	正会員会費	1,728,000	1,635,900	92,100	会員480人	
	賛助会費	0	0	0		
	一般寄付金	300,000	335,198	△ 35,198	会員、サークル等からの寄付金	
	協賛金	40,000	42,000	△ 2,000	七夕協賛金等	
	(事業収入)講座受講料	550,000	585,150	△ 15,150	3講座、サロン企画受講料	
	活動参加料	4,600,000	4,620,400	△ 20,400	各サークルからの参加料金(施設外含む)	
(事業費)	喫茶収入	300,000	291,340	8,660	コーヒー等売上金	
	ショップ収入	100,000	89,480	10,520	うどん等売上金	
	バザー収入	50,000	51,030	△ 1,030	春秋バザー収益金	
	雑収入	250,000	327,107	△ 77,107	七夕・クリスマス収益金等	
	合計	7,918,000	7,957,605	△ 39,605		
	事業活動人件費	1,300,000	1,190,000	110,000	事務局・スタッフ・各委員会委員の手当	
経常支出	通勤費(事業)	420,000	396,610	23,390	同上の交通費	
	講師交通費	70,000	73,000	△ 3,000	各講座、サロン企画の講師交通費	
	家賃(事業)	2,112,000	2,112,000	0		
	リース料(事業)	511,000	508,464	2,536	電話機、コピー機、印刷機、セキュリティ機器	
	水道光熱費(事業)	590,000	528,979	61,021	電気料	
	事務用品費(事業)	60,000	60,327	△ 327	コピー用紙等	
	通信運搬費(事業)	390,000	321,296	68,704	郵送費、電話料等	
	印刷費(事業)	140,000	66,799	73,201	コピー機使用料、印刷機インク等	
	消耗品費(事業)	63,000	61,885	1,115	清掃用品等	
	喫茶材料費	150,000	144,445	5,555	コーヒー材料等購入費	
	ショップ材料費	85,000	82,074	2,926	うどん等購入費	
	備品費(事業)	50,000	100,272	△ 50,272	設備機器等	
(管理費)	雑費(事業)	128,500	90,981	37,519	上記に属さないもの	
	小計	6,069,500	5,737,132	332,368		
	給料手当	480,000	357,750	122,250	事務局員(管理部門)の手当	
	通勤費	100,000	97,420	2,580	事務局員の交通費	
	家賃	528,000	528,000	0		
	リース料	127,000	127,118	△ 118	電話機、コピー機、印刷機、セキュリティ機器	
	水道光熱費	150,000	132,246	17,754	電気料	
	事務用品費	15,000	15,081	△ 81	コピー用紙、事務用品等	
	通信運搬費	100,000	80,325	19,675	郵送費、電話料等	
	印刷費	35,000	16,699	18,301	コピー機使用料、印刷機インク代等	
	消耗品費	60,000	61,880	△ 1,880	営業ゴミ袋等	
	会議費	70,000	76,783	△ 6,783	理事会費	
経常増減額	研修費	5,000	0	5,000	役員、事務局員等の研修費	
	備品費	50,000	100,270	△ 50,270	設備機器等	
	雑費	128,500	89,805	38,695	日本NPOセンター年会費等	
	小計	1,848,500	1,683,375	165,125		
	合計	7,918,000	7,420,507	497,493		
	経常増減額	0	537,098	△ 537,098		
前期繰越正味財産額		8,791,131	8,254,033	537,098		
当期正味財産増減額		0	537,098	△ 537,098		
正味財産額		8,791,131	8,791,131	0		

## 定款第2章第3条 (目的)

この法人は、長い人生経験と豊かな知識を備えたシニア世代を、社会の貴重な人材・人的資源としてとらえ、その活力を社会に生かすために、あらゆる世代の人々と共に手を携えて、生きがい、社会福祉、まちづくり等の実践や、政策提言活動などに関する事業を行い、新しい豊齢社会の構築に寄与することを目的とする。

行くところがある

会う人がいる

することがある

〒980-0811 仙台市青葉区一番町2-5-12

一番町中央ビル 8F

TEL: 022-217-0101・266-5650

FAX: 022-266-5662

URL: <http://www.sendai-senior.org/>